

富山医科薬科大学
医学部同窓会報

1999.第8号



富山医科薬科大学
医学部同窓会報

1999.第8号



C O N T E N T S

4. 新学長就任あいさつ 高久 晃
5. 西条先生（本学第一期生）
医学部第一生理学教室教授に就任される
大脳生理学的医療人 西条 寿夫
後輩からのお祝いの言葉 田村 了以
西条寿夫教授就任のお祝い
—一期生を代表して— 澤田石 勝
12. 帰国報告—フランスの今日 田淵 英一
14. 中谷壽男先生 教授就任
15. 特集“卒業生の今現在、そして将来” Part 3.
一期生、彼らは私たちのOriginです
久米 祐昭 (医学科)
吉野 肇 (医学科)
KAGUYA (看護学科)
中田 香織 (看護学科)
ぶち (看護学科)
中村 志穂 (看護学科)
Y 子 (看護学科)
20. 構内交通問題のその後 井上 博
22. 富山医科薬科大学から関連病院への常勤医師
派遣数
24. 平成10年度(第5回)
富山医科薬科大学関連病院長懇談会に出席して 林 龍二
長田 拓哉
28. 第22回医薬大祭について 高橋 華子
-

表紙

加藤千代

「君のために」

ロウケツ染

染色工芸家。太平洋美術会賞受賞。各地工芸画廊をはじめ、1992年より日本橋高島屋(東京)で個展を開き好評を博す。栃木 [蔵の街] 音楽祭協力委員として地域文化活動にも貢献。栃木県岩舟町在住。

-
30. 第50回 西日本医科学生総合体育大会部門別成績
31. 同期会報告
医学科 昭和58年卒 関 太輔
医学科 平成8年卒 牧野 輝彦
32. 同窓会事務局紹介 林 龍二
33. 名簿担当よりお知らせ 高田 訓
34. 平成10年度 第17回医学部同窓会総会議事録
36. 平成10年度会計報告・平成11年度収支予算案
平成10年度行事報告・平成11年度行事予定
38. 職掌分担・評議員一覧
40. 富山医科薬科大学医学部人事消息
41. 訃報
小野寺英夫氏 (平成4年卒)
横尾智子さん (昭和61年卒)
故横尾智子さんを偲んで 岩城 久美
42. 短信
44. 富山医科薬科大学医学部同窓会会則
48. 編集後記
●会計からのお知らせ・会費未納者一覧
●原稿募集
-

新学長就任あいさつ



学 長
高 久 晃

昭和55年に本学に着任し、脳神経外科の教育・研究・診療に大半の力を傾注し、いよいよ来年に控えた定年退官の準備を始めようと考えていたところ、このたび、第5代学長職を仰せつかりました。以来、8カ月が経過しこの職の責任の重大さを痛感している昨今であります。

21世紀を目前に、行政改革の必要性が強調される今日、国立大学もその枠外である事は許されず、その独立行政法人化についても現実化する可能性が十分にあり、大学の存在そのものをゆるがす事となります。このような状況下で大学審議会から「21世紀の大学像と今後の改革方策」についての答申が出されました。競争的環境の中で個性が輝く大学を目指し、知の再構築が求められる現在、大学の組織運営の改善、自己点検評価の重要性が一層強調されております。これらに加え、未曾有の景気後退に伴う財政危機の中で大学は多難な冬の時代を迎えております。そこで私は、今後変革していく大学行政を

見据えて近未来に焦点を合わせ、早急に対策を立てる必要があります、10年、20年後の後輩に“今世紀最後の大学執行部が手をこまねいていたからこうなった”というそしりを受ける事のないように英知を結集して大学の活性化に当たり、この危機を乗り越えたいと思っております。

本学にはいくつかの部局があり、そこには多くの研究者がおり、その年齢もまちまちであり、そのご意見も多様であります。そしてまた、このような多様性こそが、大学活性化の原動力ともなってきました。大学の本質は、アカデミズムとリベラリズムである事をまず認識し、その基盤の上で大学における多様性を許容しつつ目的に向かって総員でつき進む事が重要であります。そのためには、学長室の垣根を低くし、いつでも皆様が訪ねて来られるような雰囲気を作り、対話を重ね、よく考え、決断し、実行する。そのような方針で臨みたいと思います。

富山医科薬科大学が誕生して23年、医学科同窓生も既に1,634名を数え、中堅的医療の担い手として全国規模で活躍しており、また、本年には第一期生より本学医学部の教授も誕生しております。

このように益々発展している医学部同窓会の会員が誇れるに足る母校になるように私も全力を傾けます。会員の皆様方のご協力とご支援をお願い致します。

夫

西条先生（本学第一期生） 医学部第一生理学教室教授に 就任される

医学部第一生理学教授川崎先生の定年退官に伴い、新教授として本学卒業生である西条寿夫先生が就任されました。西条先生は本学の第一期生であり、これまで医学部第二生理学教室（小野武年教授）の助教授として精力的に研究、教育活動に携わってこられました。今回西条先生が本学卒業生として初めて教授に就任されたことは、我々後輩にとっても今後の大きな励みとなり、とても喜ばしいことでもあります。この機会に西条先生にお願いして、現在の心境を自由に書き綴っていただきました。また第二生理学の田村了以先生と第二外科の澤田石勝先生から、西条先生へのお祝いと激励の言葉をいただきました。